

「ゆきかう那賀川推進会議」について

那賀川水系河川整備計画の策定
平成19年6月

基本理念

「安全で安心できる那賀川水系の未来が拓ける川づくり」

本計画を着実に実施し、那賀川流域の発展につなげていくためには
上下流の様々な課題を流域全体で認識しあうことが重要

ゆきかう那賀川推進会議の設立（平成20年3月）

流域交流民間団体

国土交通省

徳島県

阿南市

那賀町

学識経験者

企画

子供たちが
参加できる
交流イベント
などを企画

発信

情報発信の充実

連携

流域関係者への
さらなる参画の
呼びかけ

支援

流域内の交流や
地域おこしに取り
組んでいる団体や
人々の活動を支援

平成30年度の取り組み実績

【企画】

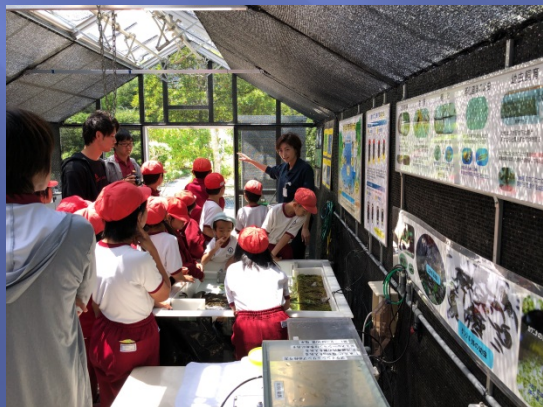
8月6日那賀川の日 那賀川探検バスツアー

H30. 8. 6 流域内小学生
ダム工事現場見学、アメゴのつかみ取り、川遊び



上流の子どもたちによる 下流域見学体験ツアー

H30. 6. 1 木頭小学校
NAKAなかキッズ交流事業（日亜化学工業(株)本社、阿南西部公園、倉敷紡績(株)徳島工場）



長安口ダムにおける広報の状況

【企画】

一般及び学校関係者の方に対して、四国地整HP上にある工事現場見学の受付案内を更新するとともに、那賀町広報誌に『長安口ダム特設ページ』を設けて、ダム改造情報やなかがわ探検バスツアーなどを記載し広く周知した。

また、那賀町・徳島県企業局主催の「スマート回廊探訪ツアーデー」に協賛し見学会を開催するとともに、旅行業への広報として、世界に誇る土木技術が詰め込まれた改造事業工事を観光資源として活用してもらうようインフラツーリズムにも対応した。

平成27年12月より堤体本体の大規模な切削を開始し、平成30年度には約3,000人もの見学者があり、全体の約5割が県外の見学者であった。

【長安口ダム見学者数】

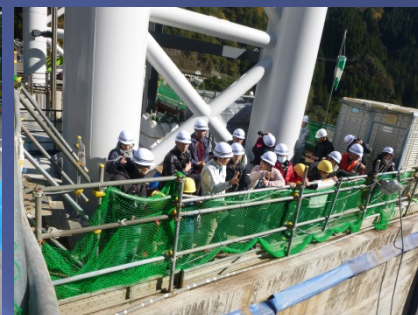
平成19年度	見学者合計	55人
平成20年度	見学者合計	210人
平成21年度	見学者合計	160人
平成22年度	見学者合計	121人
平成23年度	見学者合計	238人
平成24年度	見学者合計	402人
平成25年度	見学者合計	154人
平成26年度	見学者合計	224人
平成27年度	見学者合計	1,311人
平成19～27年度	合計	2,875人

平成28年度	見学者合計	2,061人(うち県外、見学者約5割)
平成29年度	月別見学者	1,994人(うち県外、見学者約6割)
平成30年度	月別見学者	
4月	228人(うち県外、見学者約7割)	
5月	232人(// 約7割)	
6月	372人(// 約2割)	
7月	93人(// 約2割)	
8月	255人(// 約4割)	
9月	169人(// 約4割)	
10月	263人(// 約3割)	
11月	457人(// 約4割)	
12月	153人(// 約5割)	
1月	172人(// 約7割)	
2月	178人(// 約6割)	
3月	426人(// 約5割)	
	2,998人(うち県外、見学者約5割)	

【H31. 3月時点】



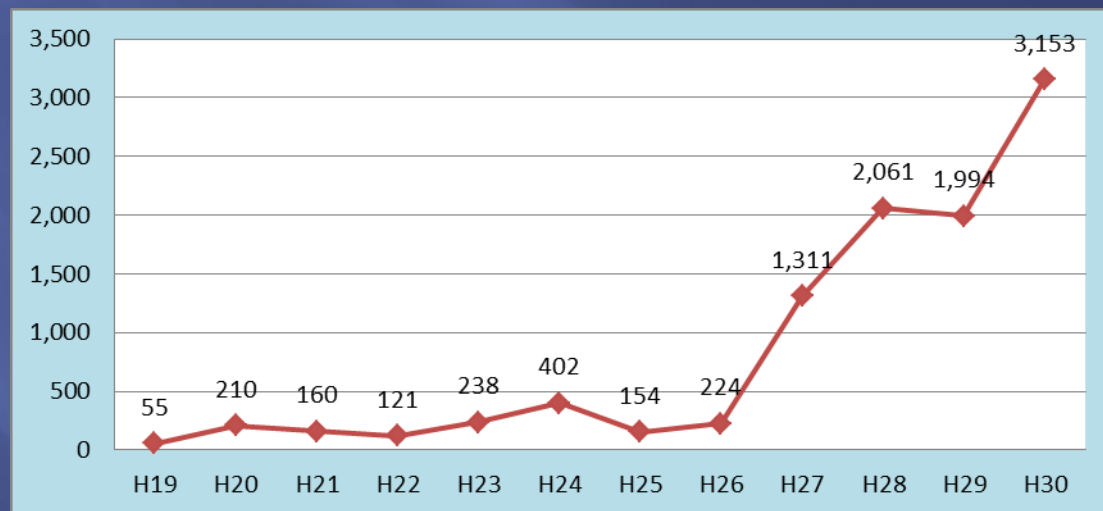
なかがわ探検バスツアー



スマート回廊探訪ツアー



スマート回廊探訪カードラirie



平成30年度の取り組み実績

【発信】

出前講座

- H30. 6. 29 橘小学校
- H30. 8. 30 阿南商工会
- H30. 9. 28 大野小学校①
- H30. 10. 19 大野②、中野島小学校



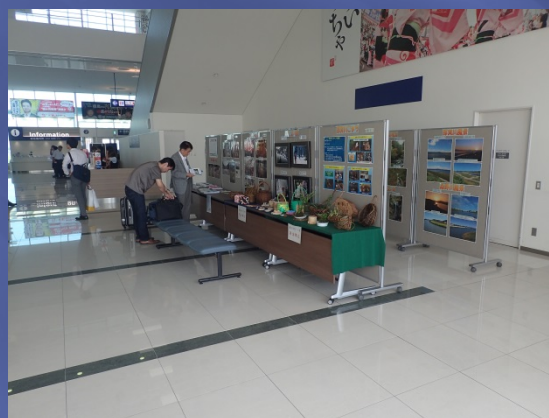
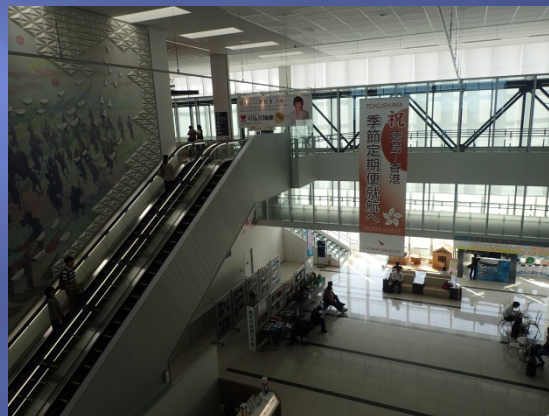
H30. 10. 27 那賀高校



- H30. 10. 31 岩脇小学校
- H30. 12. 2 羽ノ浦町古毛
- H30. 12. 16 中野島地区

那賀川写真展

H30. 9. 14～21
徳島阿波おどり空港



風土探訪マップ

第4号・第5号 の編集・発刊作業

第4章 長安口ダムと高磯山の崩壊

◇長安口ダム

IV図B5

本体・貯水池ともに徳島県最大



▲長安口ダム

那賀川の長安地先に洪水調節、発電、灌漑用水の補給を目的として昭和31年1月に建設された那賀川総合開発の第一をなす重力式コンクリートダムです。

◇高磯山崩壊記念碑・慰霊之碑

IV図B3、IV図C4

天然ダムを形成した明治25年の大崩壊

つづら峠は、高磯山の崩壊によって作られた土砂ダムの水位が、この峠にまで達し、被災者の救助の拠点となり救助の舟が行き来した場所で、高磯山崩壊記念碑が建っています。この碑の台石が水位を示しています。また、対岸には高磯山崩壊から100周年を記念した高磯山崩壊慰霊之碑が建っています。



【那賀川コラム】

戻ってきたお菜師さん

IV図C2

高磯山崩壊にまつわる洪水伝説

高磯山が大谷壺とともに山崩れを起こし、貫谷、森森の65人の命を奪いました。15戸の人家を埋めた土砂は、対岸の養馬の方までせり上がり、堰き止められた那賀川の水位はどんどん上がり、上流の平谷、大根から西ノ内まで水の被害をうけ、150戸余りの家が消失しました。平谷の高師曾は水に浮き、逆流してくる水上の平谷の八幡社あたりまで流されていましたが、高磯山の堰がくずれ、水が引き始めると、草師曾は引くに合わせて流れ、元の位置におさまったと伝えられています。

2

那賀川の風土を巡り訪ねる

第4号



ゆきかう那賀川推進会議

流域内の交流や地域おこしに取り組んでいる
団体や人々の活動を支援

H30. 5. 27
那賀川源流碑開き



H30. 10. 28
那賀川源流コンサート
四季美谷温泉前広場



H30. 9. 30
那賀川流域センチュリーラン

天候不良のため中止

令和元年度取り組み（案）

引き続き実施(予定)するもの

企画

- ・上流の子供たちによる
下流域見学体験ツアー
H30.6.1開催 日亜化学工業(株)本社、
阿南西部公園、倉敷紡績(株)徳島工場
- ・那賀川の日イベント
(R1.8.5 那賀川探検バスツアー開催)

発信

- ・出前講座の充実
- ・那賀川流域写真展の開催
(R1.11月開催予定)

支援・連携

- ・那賀川源流開き (R1.5.12開催)
- ・那賀川源流コンサート (R1.11.24開催予定)
【那賀川アフターフォーラム】
- ・那賀川流域センチュリーラン
(R1.10.6開催予定)
【那賀川流域センチュリーラン実行委員会】
- ・那賀川こまち活動
- ・那賀川流域山と花と温泉ツアー
- ・地下足袋王子杯 剣山スーパー林道マウンテンマラソン 2019
【剣山スーパー林道マウンテンマラソン大会事務局】
- ・おひさんプロジェクト (R1.10月開催予定)
【南つるぎ地域活性化協議会】

新たに検討するもの

企画

- ・那賀川の日イベント企画
(那賀川探検バスツアーの充実
「りゅうな」との記念撮影等)
- ・旅行会社とのタイアップ
→那賀川の観光パックの作成

発信

- ・観光PRの取り組み
→かわまちづくり
→ミズベリング
- ・那賀川写真展の充実
(長安ロダム改造事業、四国八十八景等)
→下流からリレー形式で開催
- ・市町広報誌やケーブルテレビの活用拡大
- ・SNS等による情報発信

支援・連携

- ・更なる連携の呼びかけ
⇒ネットワークづくり

